

第 6 回市民説明会（オープンハウス・説明会）

【実施概要】

1. 日時・場所

8月12日（土曜日） 新さっぽろサンピアザ（厚別区厚別中央2条5丁目）

オープンハウス 10時00分 ～ 17時00分

説明会 15時30分 ～ 16時30分

2. 来場者数

550人程度（内訳：オープンハウス 約530人、説明会 約20人）

3. 当日の様子



4. オープンハウスでいただいた主な意見

〈期待の声〉

- ・観光客がたくさん来るのは良いこと。楽しみなことだと思う。
- ・他のことにお金をかけるべきと思っていたが、パネルや説明を受けて、そうではないということが理解できた。もう少しオリンピック・パラリンピックのことを考えてみたいと思うきっかけとなった。

- ・大賛成。人口減少や高齢化を考えると、今の北海道・札幌の経済に不安を持っているのでオリンピック・パラリンピックくらい大きな仕掛けで経済を回さないといけないと思っている。
- ・目先の生活が大事、お金がかかるから反対と思っていたが、説明を受けて税金は投入しない、むしろ税収増につながるという話を知って勉強になった。周りの皆にも伝えたい。
- ・子どもたちにみせてあげたい。

〈不安や懸念の声〉

- ・オリンピック・パラリンピックを生きているうちに札幌で観たい。ただ、税金を多く使われるのは困る。支出を上回るリターンがあるのか疑問。
- ・前回のアンケートは内容やタイミング等、市に都合のいいものであったため、次回はしっかりとしてほしい。賛成が多いのは信じられない。
- ・オリンピック・パラリンピックの前に除雪などやるべきことがある。
- ・セキュリティ対策をしっかりとしてほしい。大会をやることで市民生活に悪影響がないようにしてほしい。
- ・大会計画や大会運営見直し案の内容は理解したが、その通りに履行されるのか疑問。

5. 説明会でいただいた主な質問や意見

- ・経費について、東京やパリは当初の予定より大幅に上回ったにも関わらず、札幌が本当に計画通りに運営できるか疑問
- ・オリンピック・パラリンピックが本当にまちづくりにつながるのか疑問
- ・まちづくりについて、大会開催ありきで考えているようだが、万が一招致できなかった場合のプランも考えておくべきではないか。
- ・この説明会にもすでに税金がかかっている。まずは住民投票で市民の声を聞いてから進めるべきではないか
- ・大会開催にかかった経費について、大会終了後に会計資料を公表するのか
- ・大会開催後に使われない施設が増え、負の遺産となってしまうか不安